

日に日に風が冷たくなり、冬の訪れを感じます。子どもたちは赤や黄色など様々な色の落ち葉を集めたり、かくれんぼやむっくりくまさんなどの集団ゲームを通して友だちとの関わりを楽しみながら遊んだりしています。また室内では、油粘土でお菓子や野菜など様々な形を作ったり、チェーンリングを繋げてアクセサリーを作ったりと好きな遊びを楽しんでいます。

11月24日(火)よりアドベントに入りました。礼拝や絵本を通してイエスさまのお誕生の話を聞いたり、アドベントカレンダーや壁面の制作をしたりして、嬉しいクリスマスが近づいてくるのを日々楽しみに過ごしています。また、初めてページェントに聖歌隊として参加する日もあります。お家の方への心を込めて作るプレゼントや、園内に飾るフェルトリースの制作も進めていますので、楽しみにしてくださいね。クリスマスが訪れる喜びをたくさん感じながら過ごしていきたいと思ひます。



園庭で様々な色の葉を集めることが大好きな子どもたち。ある日のAくんのつぶやきです。

赤い葉っぱを見つけて・・・
「あ、りんごの皮！」
紫の葉っぱを見つけて・・・
「これはぶどう！」
葉っぱを持つBちゃんを見て・・・
「あ、Bちゃんの葉っぱきれいだね」
今だからこそ楽しめる色とりどりの葉っぱに想像力を膨らませたり、友だちとの発見を楽しんだりしている子どもたちです。

11月下旬からアドベントに入り、園内やクラスの装飾が、少しずつ増え、クリスマスが近づいていることに喜びを感じて過ごしています。特に、毎日一つずつ増えていくアドベントカレンダーの飾りつけは、「今日は誰やるなあ」とワクワクして楽しみで仕方のない様子の子もたちです。また、お家の方にプレゼントを作って、クリスマスの喜びを伝えようと内緒で準備をしています。「(妹に)おもちゃを作ってあげよう。」「おばあちゃんにマフラー作る。」「机に置くツリーを作ってみんなにプレゼントする。」など、どんなプレゼントにするか考え、お家の方の喜び顔を思い浮かべて、心を込めて作っています。21日(月)に子どもたちからプレゼントしますので楽しみにしてくださいね。

ページェント(聖誕劇)では、ひつじ組は聖歌隊として参加し、クリスマスの出来事を伝えます。クリスマスのさんびかが大好きな子どもたちは元気いっぱいのおびやかな歌声を響かせています。表現することの楽しさや喜びを感じながら、あたたかい気持ちでクリスマスを迎えたいと思ひます。



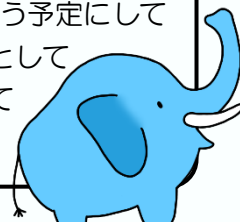
お家の方へのクリスマスプレゼントをどうするか子どもたちと話し合っていた時のこと。

Aくん「クリスマスツリー、めっちゃ大きい作る！！」
Bちゃん「それ、お家に入るん？」
Aくん「・・・(入らないかも)・・・
少しおっきいクリスマスツリー作るわ。」

プレゼントした後は家に置くことを思い出して、ツリーのサイズを考え直したAくんでしたが、大好きなお家の方への気持ちはとっても大きいことが伝わってきました。

11月24日(火)からアドベントに入りました。クリスマスに向けて、楽しみがいっぱい！と心躍らせていた子どもたちです。そして今年は自分たちがクリスマスの喜びの出来事をページェントを通して伝えるんだ、と意気込む姿も見られました。毎日のページェント礼拝の姿を見ている、『様々な役に挑戦したい』『大きな声で伝えたい』という気持ちが伝わってきています。一人ひとりに与えられた役割を心で感じ、真剣に取り組む姿に成長を感じています。一日一日の礼拝の時を大切に、神さまが与えてくださったその働きを喜び合いながら過ごしていきたいと思ひます。

また、19日(土)の礼拝後のクリスマス祝会では、合奏を行う予定にしています。子どもたちがセレクトした曲をクリスマスメドレーとして披露したいと考えています。そちらの方も、楽しみにしてくださいね。



最近、掃除にとっても意欲的な子どもたちです。

ある日、床に落ちているゴミを拾っていた子どもが、おもむろにガムテープを取り出して丸め、ゴミをくっつけながら一言。

Aくん「先生、これ、めっちゃキレイになるわ」

その姿は、もうプロの掃除屋さんでしたよ。